

第30回 北関東精神保健看護学研究会のご案内

『精神疾患を持つ方を地域でみるということ～訪問看護師のリアル～』

北関東精神保健看護研究会 副会長（会長代行） 永井 優子

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今回の研修は、地域で精神疾患を持つ利用者を支えている訪問看護師の方々に、看護活動の実際・病院から地域に出てみるの苦悩や違い・訪問看護師としてのこだわりや支え方やアセスメントなど、訪問看護に従事している方からしか聞けない、“リアル”をお聞かせいただく企画といたしました。

2012年、精神障害者の地域移行支援・地域定着支援の開始以降、病院から地域へと治療の主体が徐々に移行し、病床数減少や平均在院日数低下とともに、訪問看護の実施数は、病院訪問看護と訪問看護ステーションのいずれにおいても増加しています。精神科疾患を持つ人への訪問看護を実施している訪問看護ステーションは、2023年現在、群馬県には105カ所が存在し、より身近な存在として、また病院とは切っても切れない存在として、多様な看護師が従事する場になっています。

ご参加いただく皆様には、地域を主体に看護活動をしている訪問看護師の方々のお話から、訪問看護への興味や関心、院内での看護活動や退院支援のヒントなど、何か一つでも明日からの看護につながるヒントが得られれば幸いです。また後半の語り場（ワールドカフェ）では、『訪問看護師と語ろう～精神疾患を持つ方を地域で支えるためのこれから～』をテーマに、自由に和気あいあいと語りあえることを願っております。

ぜひ気楽に、多くの方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年6月28日(土) 13:00～16:10 (12:30 開場)
2. 開 場 群馬大学：刀城会館（現地開催、ミニシンポジウムは、オンライン参加可能）
3. プログラム
 - 13:00 総会
 - 13:40 開会挨拶
 - 13:45 ミニシンポジウム『精神疾患を持つ方を地域でみるということ～訪問看護師のリアル～』
 - 司 会 釘宮 健一（精神科訪問看護ステーション やすらぎ）
 - シンポジスト 大前 剛（訪問看護ステーション たいわ渋川）
 - 廣瀬 大地（精神科訪問看護ステーション Hopeful）
 - 14:15 コーヒーブレイク
 - 14:40 語りの場『訪問看護師と語ろう～精神疾患を持つ方を地域で支えるためのこれから～』
 - ファシリテータ 大前剛（訪問看護ステーション たいわ渋川）、廣瀬大地（精神科訪問看護ステーション Hopeful）、神成保幸（群馬病院）、須田直樹（県立精神医療センター）、園田洋祐・高橋真人（厩橋病院）
 - 16:10 閉会挨拶
4. 参加費 会員 1000 円 非会員 1500 円（ただし、看護基礎教育機関学生のみ無料）

5. 申込み方法

<https://forms.gle/PkNnpaPJHP7tWtkV7> (右下 QR コード) にアクセスし、
参加申込みフォームに必要事項を入力して送信してください。



申込期限 令和 7年 6月 13日 (金)

6. 参加方法

ご登録されたメールアドレスに参加費のお支払方法をご案内します。

入金を確認後、前日までに参加方法をメールにてご連絡いたします。

7. お問い合わせ 以下にメールでご連絡ください。

プログラムについて 群馬大学大学院保健学研究科 近藤浩子 E-mail : hirokok@gunma-u.ac.jp

申込み等について 北関東精神保健看護研究会事務局 E-mail : kitakantoseishin@gmail.com

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159 自治医科大学看護学部内

~~~~~ 当日のご案内 ~~~~~

○群馬大学病院の「正門」からお入り下さい。

○会場は、「刀城会館」です。

お車で起こしの方へ

○第1駐車場、または第2駐車場をご利用ください。

○入口で発券される「駐車券」を、必ず会場にお持ちください (減額処理致します)。

